

## 支部総会を10月25日開催

# 太田真庭市長が記念講演

津山高校同窓会岡山県南支部の平成27年度総会・懇親会を10月25日（日）、岡山市北区下石井のアークホテル岡山で開催します。2年に1回の総会です。ぜひご出席いただき、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

当日は午前11時に開会。まず、総会を行い、25・26年度の事業報告案、収支決算案、任期満了による役員改選案を審議していただきます。

続いて記念講演に移り、太田昇・真庭市長（昭和45年卒）の記念講演「里山資本主義『真庭』の挑戦」があります。市長は真庭市の出身。久世中－津山高校－京都大学法学部と歩み、京大卒業後は京都府に

入庁。平成25年4月、京都府副知事から真庭市長に転身し、精力的な市政運営が全国から注目を集めています。京都から故郷に戻り、多彩な地域資源を活かした魅力ある街づくりを進める太田市長の話は興味津々です。

この後の懇親会では作州の銘酒などをご用意。おいしい料理を楽しみながら、津山の話で大いに盛り上がりましょう。アトラクションはビンゴゲームを予定しています。

会費は7,000円です。この会報と一緒にお届けしている葉書で出欠の連絡をお願いいたします。



写真はいずれも平成25年度総会・懇親会

### 平成27年度県南支部総会・懇親会

- 日時 10月25日（日）午前11時開会
- 場所 アークホテル岡山  
（岡山市北区下石井2-6-1  
電話086-233-2200）
- 会費 7,000円



## 国民健康保険制度に思う

支部長 草野 功

わが国の国民皆保険制度は昭和36年から実施され、世界に例を見ない医療相互扶助制度として確立され、国民医療の充実に貢献しています。健康保険証1枚でどの医療機関でも一部負担金を支払えば医療サービスが受けられる制度は国民にとって大変ありがたいことです。

アメリカでは低所得者用のメディケイド、高齢者用のメディケアが存在します。オバマ大統領が“オバマケア”といわれる国民皆保険制度をアメリカ議会に提出していますが、利害関係が多く、未だその成立を見ていません。

従って、アメリカで病気になると大変高額な医療費が必要となります。日本の健康保険証は直接アメリカ（外国）では使えませんが、アメリカ（外国）での治療費用の支払い明細書を日本の加入健康保険組合に提出すれば、日本の保険点数に合わせた費用を支払う制度があります。かつて、国保審査委員としてその審査に当たったこともあります。日本に比べて、アメリカは医療費が相当高額ですから、払い戻し金額は少額となります。

現在、健康保険は国民健康保険・協会けんぽ・健保組合・後期高齢者医療制度に大別され、すべての国民はいずれかの保険に加入しています。

社会保障と税の一体改革の中、医療の高度化、高齢化により医療費の増加は常に報道されています。それを賄うための保険料の負担増、国費投入額が問題となり、富裕国保組合は補助金がゼロになるので

はないかと心配されました。

厚労省は医療費抑制策として、成人病予防対策のため特定検診・特定保健指導を各保険組合に受診率を競わす制度を5年前から制度化。受診率の悪い組合にはペナルティーを課す一方、潤沢な組合には国庫補助率を32%から13%への削減を5年かけて漸減する法案が国会で議決され、来年度から実施することが決定されました。医師組合は裕福組合として5年後には国庫補助率が13%に削減されるので、保険料の値上げをせざるを得ないこととなります。

私は岡山県医師国民健康保険組合理事長として組合員の負担増を抑制、特定健診率の向上作戦、自家診療の抑制など保険者機能の充実に努力していますが、組合運営上、補助金削減は手痛いところです。

最後に、現在も現役で日常診療に励み、多くの役職に携わりながら50年以上にわたって医療の現場を経験、様々な患者さんに接し、良質な医療の提供は当然のことながら、多くの人生勉強もさせていただきました。

また、津山高校同窓会県南支部の諸氏にもお世話になりましたが、今期をもって支部長を卒業し、新進気鋭の若手支部長にバトンタッチします。これからの同窓会のあり方を考え、母校津山高校の進展と活気ある支部の発展、同窓生諸氏のご健勝を祈念いたします。

（くさの・いさお。昭和31年卒。）  
福島内科医院理事長

随想

## 創立120周年を迎えて ～津山高校の近況～

津山中学校・高等学校校長 今井 康好



津山高等学校同窓会県南支部の皆様には、平素から、本校教育の充実・発展に格段のご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本校は、明治28年創立の津山尋常中学校と明治36年創立の津山高等女学校の歴史と伝統を引き継いでおり、今年度は創立120周年を迎える記念すべき年となりました。創立以来の質実剛健・文武両道の校風を受け継いだ「畏天敬人」の校訓の下、今年3月に卒業した66期生275名を加えると、卒業生は4万人を超えました。

人口減少社会の中、美作地域の中学校卒業生数の減少が続き、今年4月に入学した69期生から、普通科の募集定員が前年より40名減少し、普通科200名、理数科40名となりました。一方、地域の期待に応えて、県北初の併設型中高一貫教育校である県立津山中学校が今年4月に開校し、美作地域を中心に38小学校から中学1年生80名が入学しました。

中学1年生が受験する平成33年度大学入試から、大学入試センター試験を廃止し、新たに大学入学希

望者学力評価テスト（仮称）を導入するという方向性が、昨年12月の中央教育審議会答申で示されました。知識を活用する力や思考力をみる新テストは、総合型の問題や記述式の出題も加わり、また、各大学における個別選抜では、新テストの成績に加え、プレゼンテーションや集団討論などによる多面的な評価についても検討されています。

これらの改革の背景として、大学受験者数の減少に加え、生産年齢人口の急速な減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、将来は社会や職業そのものも大きく変化する可能性が高いことなどが考えられます。

こうした変化の時代に、本校では、思考力・発信力を最大限伸ばし主体性を身に付けること、結果を恐れず積極的にチャレンジする精神を高めること、自律する力と思いやりの心を深めることを目指して教育活動を進めています。今年度4年目となるスーパーサイエンスハイスクールの取り組みも、探究心や課題発見・解決能力の育成に効果があり、こうした取り組みを通して、生徒がこれからの新しい時代に、自らの人生を切り拓き、他者と助け合いながら、幸せな暮らしを営んでいくことのできる力を育成したいと思っています。

10月2日には120周年記念式を執り行います。120年の歴史と伝統をしっかりと受け継ぎながら、時代の進展にも的確に対応し、津山高校の更なる発展に向けて、取り組んでまいりますので、今後とも、ご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。



伊原木知事揮毫の「津山中学校」校名プレート

(いまい・やすよし)



## 「単身赴任」

副支部長 土佐 直樹

「私は単身赴任しています」。こう言うと、大方の反応は「へえ、そうなんですか」。少し意外に感じる人が多いようだ。

それもそのはず。私の自宅は岡山市中区。勤務先は倉敷市役所の近く。岡山と倉敷は通勤圏内で、どちらかの市に自宅がある人は、たいていマイカーかJRで通勤するはずだ。実際、私の場合、通勤ラッシュの時間帯に車で1時間弱といったところか。

だから、「どうして単身赴任ですか。近いのに」という質問をよく受ける。まともに答えると、こうなる。「新聞社で仕事をしているのだから、勤務地に住むのは当然」「まちを知るには、住むのが一番」「土曜、日曜にも行事や会合が入ることがあるから」。

そして、本音に近い部分を付け加える。「夜の会合の際、JRの時間を気にしたり、タクシーを使うのは面倒なので…。ほとんどの人は、これで納得する（おそらく「よく飲み会にいくんだな」と感じながら）。

実は、欠かせない理由が一つある。それは「ウォーキング」。岡山本社勤務の際は、片道3キロを毎日、徒歩通勤していた。それもウォーキングの速度（およそ時速6キロ）を心がけ、よほどの雨でない限り、通勤に車は使わない。ウィークデーは1日6キロ、きっちり歩く計算だ（たまに帰り道で2時間ほど立ち止まったり、自宅とは反対のネオン方向に歩いて行ってタクシーで帰ることもあるが…）。

車やJR通勤にすると当然、このウォーキングを

継続することはできない。20年以上続けている習慣を止めることになる。そうすると運動不足となり、健康面での心配が生じる。何よりも「これだけ運動しているのだから、少しくらい飲んでも大丈夫」という“精神的安定剤”というか、“免罪符”がなくなってしまう。

ということで始めた単身赴任も、まる2年を過ぎた。職住近接、毎朝1時間6キロを歩き、職場まで400メートルを車で通勤する。

ウォーキングは、美観地区、倉敷川、足高神社、旧街道などいくつかのコースがある。倉敷市は中心部でも、思いのほか自然は豊かだ。四季折々の草花や野鳥の種類は多く、市の鳥であるカワセミを見かけることもある。

夜のまちも楽しいところだ。倉敷駅から美観地区辺りでは、老舗の店に加えて、新しい店が結構増えている。居酒屋、焼き鳥、イタリアン…。備中の酒をすべてそろえている店もある。そうした店を開拓していくのも面白い。

まさに単身赴任を満喫しているわけだが、もちろん、岡山の自宅に帰った休日は家庭サービスに努めることにしている。庭の手入れや片づけをしたり、妻と食事に出かけたり…。妻の理解があつて単身赴任しているわけで、こうしたサービスをしないと、家に入れてもらえなくなりそうだから。

（とさ・なおき。昭和43年卒。  
山陽新聞社常務・倉敷本社代表）

随想

## 「市民にとって最高の病院づくり」の新たな第一歩

副支部長 松本 健五



皆様、お元気でしょうか。私はこのたび、新聞、テレビなどで多く取り上げられた岡山市民病院の新築、移転という大仕事に関与しました。4月18日竣工式、19日内覧会がありました。内覧会には一日で6,500人も市民のかたがたが来院されました。そして5月1日入院患者の引っ越し、5月7日に外来開始し全面オープンとなりました。



JR北長瀬駅前に新築移転した新しい岡山市民病院

さて、市民病院は昭和11年に開院、これまで80年近くにわたり天瀬の地にて市民の健康増進と福祉の向上に貢献してまいりました。建物の老朽化等に伴い、市民病院の在り方について、医療関係団体、市民団体など広く市民の方々と10年余にわたり討議されました。

その議論を踏まえ、22年2月、役割・機能、診療体制などについて基本構想を作成、北長瀬の地に新築移転となり、25年2月に着工。そして、2年の歳月を経て建設工事が竣工し、今日に至っています。

「市民にとって最高の病院づくり」の新たな第一歩を踏み出すことができました。

新市民病院の役割として、救急医療（岡山ER）、教育・人材育成、災害対応があげられます。それらの機能に加え、保健・医療・福祉の連携があります。優れた他の医療機関等と役割分担を行い、地域医療のネットワークの構築を目指します。

白く新しい建物、快適性、プライバシーに配慮した明るく広い病室など、これまでとは格段の



広いスペースが確保された4人用病室

良質な療養環境、また、最新の医療機器導入により、さらに質の高い医療を提供することができます。

建物は一新しますが、市民のみなさんが親しみを持って来院され、気軽に声をかけていただけるアットホームな雰囲気はしっかり受け継いでいきます。「市民病院は市民のためにある」という開院当初の理念は忘れません。

当院の基本理念である「心・技・体」のもと、質の高い医療に加え、安心と感動を提供すべく職員一同、引き続き努力を続けていきます。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

（まつもと・けんご。昭和45年卒。地方独立行政法人岡山  
市立総合医療センター理事長、岡山市立市民病院院長）



## 釣り同好会



昨年11月の家島「釣り筏」。満足のいく釣果に笑顔のメンバー

### 家島「釣り筏」へ釣行の巻

2014（H26）年11月24日、兵庫県姫路市の家島「釣り筏」釣行を実行し、天候にも恵まれ最高のイベントとなりました。

釣りは午前8時の合図で一斉に開始します。その間、竿の準備やエサの用意をしていますが、生簀の中には大型のマダイやブリ、カンパチなどが悠然と泳いでおり、「あれが釣れるのか」と思うと思わず緊張します。更に、係の人が元気いっぱいのマダイを目の前で追加してくれ

ます。その見事なこと！♪

さあ、開始!! 次々と竿がしなります。もう、早いもの勝ちで、自分に来なかった人はタモ網を準備して待ちます。場合によっては誰も手が離せず、なんとか自分ひとりで取り込まねばなりません。ま、普通そうですね? (笑)

一段落したところで大型のブリ、カンパチが放流されます。すわ、一大事! 一斉に浮き下の長さを変えて挑戦です。これこそ早いもの勝ちで一人でも魚が来たら、他の人はいっせいに竿を上げないと、糸が絡んで大変です。そして取り込みに協力します。その時間の長いこと、また悔しいことといったら…!! 一方釣れた人はもう、うはうは! ですが、うまく取り込まねば逃げられてしまうことも。でもドラグがジジィ鳴りながら、

ポンピングを繰り返し、時間をかけて取り込んだ時の満足感は、筆舌につくし難いと思うのは私だけではないでしょう!

お昼は女性陣が腕によりをかけて作って下さったお弁当に舌鼓。こんな素晴らしい体験を是非みなさまにも味わっていただきたい、と願いながら紹介を終わります。

(16期・福田富男)

■ 連絡先は小森章二郎さん (電話086-270-2600)

中山 頼和さん (電話086-281-9066)



## いざよい社交ダンス同好会

### 健康維持（とくにアルツハイマー病予防）に 社交ダンスを始めませんか

これまでに例のない長寿社会が到来しています。その中で、死ぬまで健康で過ごすためには、若いときからその準備が必要となります。とくに高齢になってからの生活スタイルをどうするか、早めに考えておくことが肝要です。

最近増えているアルツハイマー病の予防には、運動が大切であり、とりわけ物を考えながら身体を動かすことが、有効だと言われています。その点、社交ダンスは最適な運動だと思えます。

私は家内を失った翌年、70歳で社交ダンスを始め、

十数年続けております。この歳になるまで何とか健康が維持出来たのはダンスのお陰だと思っています。もう少し早く始めておけば良かったという思いもありますが、一方では社交ダンスは歳を取って始めても結構出来るものだ、とも感じています。

若い方、定年を過ぎた方、健康のために老後の趣味として社交ダンスを選ばれることをお奨めします。乞御入会。

(中野茂生・昭和23年津山中学卒)

※練習時間、連絡先は、この会報の広告欄をご覧ください。



## いざよいゴルフクラブ



昨年9月に開催された第76回例会の参加メンバー＝岡山金陵カントリークラブ

### 例会報告

第76回から78回まで天候に恵まれ、一喜一憂しながら若さあふれるフェアウェイの歩きぶりでしたが、79回の6月はいつもの山陽ゴルフ倶楽部になり、雨・風を心配しました。

当日の朝、14名の参加で、晴れ間の中、喜んでのスタートとなりました。

しかし、後半は雲行きが怪しくなり、雷こそ鳴りませんでしたが、雨の中、“ナイスショット”と“あれ”の声に笑いながらのラウンドでした。

下記に示す通り、今回も連続優勝で、次回は阻止しようと誓い合って散会しました。

入会もあれば退会もあります。ぜひご参加ください。

(幹事・鳥居節子=昭和41年卒)

■連絡先は鳥居さん(090-7977-8460)

#### 成績表

	76回(金陵) H26.9.25	77回(総社) H26.12.12	78回(桃の郷) H27.4.23	79回(山陽) H27.6.11
優勝	原田 民子	阿井 道伸	恒弘 健治	恒弘 健治
2位	三村 忠義	神橋 二郎	垂井 尚志	赤田 修司
3位	齋藤 和子	渡邊 格	原田 民子	富岡 謙二
参加者	17名	11名	19名	14名



## 十六夜絵画クラブ

毎月欠かさず定例会を開いている元気なクラブです。

最近の例会では、思い思いに持ち寄った花などの静物を描くことが多く、その日の最後に全員の作品をならべて皆が感想を出し合っています。お互い恥ずかしいけど自分のタメになる研究会です。

気候のよい春夏は野外スケッチへ出かけたり、興味深い展覧会を訪ねて県外の美術館などへ鑑賞の旅もしています。

今年は10月20日(火)から25日(日)まで作品展を開きます。場所は岡山市北区昭和町3-7「ぎやらりー横屋」です。JR岡山駅西口のコンベンションホール西南150メートル、健脚の方なら徒歩で行ける距離です。最終日の25日は県南支部総会が催される日です、作品展は午後5時まで開いていますので、懇親会の後からでも間に合いそうです。多くの皆様にご覧いただきたいと思います。

現在、クラブのメンバーは17人。発足してから17年あまり、会の存在も知られるようになって、数年前に岡山市芸術文化団体に認定されたのを機に、同窓会以外のメンバーも受け入れて活力を高めています。

■連絡先は筆保博文さん(電話086-279-7262)



今年7月の定例会で静物を描くメンバー



## 歩こう会

岡山県内外の観光地などを、健康づくりのため、無理をしない程度に歩いた後、近くの温泉で汗を流し、産直市にも立ち寄って帰るという、“一石三鳥”を目指した会です。

ここ数年は企画を立案できていませんが、興味がある方はご連絡ください。

■連絡先は蜂谷弘紀さん(電話086-284-2583)



## カラオケ同好会

毎月の最終水曜日を例会日にしています。岡山市北区田町の「カラオケバンバン」に午前11時集合。昼食の後、練習成果を披露合っています。皆様のご参加をお待ちしています。

■連絡先は皆木浩二さん(電話086-292-0626)



## 同期会情報

### ◆県南支部23期活動報告

23期（昭和47年卒）は、東京・関西・県南・津山の各支部が持ち回りで、合同支部総会を隔年で実施しています。

昨年は、津山支部が当番となり、8月16日午前11時から出雲大社美作分院での「還暦を祝う会」に100名余が参加。二次会・三次会と深夜まで旧交を温めました。

今回は、「古希を祝う会」での再会を約束しました。

県南支部幹事は、小椋康善（☎090-9739-9588）、岡田祥司（☎090-4893-4534）です。（文責 岡田）



津山高校 第23期 還暦を祝う会

出雲大社美作分院にて

平成26年8月16日

### ◆第16期県南支部総会を開催

第16期（昭和40年卒業）は毎年5月に総会、年末に忘年会の2回の同期会を行っています。県南支部の総会年には“全体総会+忘年会”と抱き合わせで開いています。というわけで今年の忘年会は県南支部総会と抱き合わせです。

今回の総会は13人の出席で開催いたしました。仕事の都合で不参加もありましたが、ほぼ常連の出席でこの形の継続が望ましいと思われました。今年は役員改選の時期で、「保住芳美」新会長が選出され、他は留任と決定されました。「原好子」前会長ありがとうございました。総会後は懇親会、二次会はカラオケ“ジャンカラ”にて賑やかに執り行われ、再会を期して散会となりました。

今回不参加の同期の皆様も次回からは是非、ご参加あれ!!♪（福田富男）



第16期同期会  
平成27年5月23日  
かどや本店(岡山市)

## ●ミニニュース●

### 「懇親ビアパーティー2014」を開催

県南支部「懇親ビアパーティー2014」を昨年9月6日、岡山市のオークホテル岡山で開き、約70人の会員がおいしいビールで夏の疲れをいやしました。

当日は、草野支部長が挨拶の後、生田豊成さん（昭和28年卒）の音頭で乾杯。早速、冷たいビールで乾いたのどを潤しました。国内ビール4社の生ビールを飲み比べることができた上、サントリーとサッポロは人気の高い“プレミアムビール”とあって、好評を博しました。「ビールだけでは…」という方のために用意した作州の銘酒も人気を集めていました。

### 支部年会費ご納入のお願い

- 県南支部の活動は年会費（2,000円）によって支えられています。
- 年会費は会報「県南クラブ」の印刷・発送費のほか、会員の相互親睦を図る活動に充てられます。
- 納入は任意です。趣旨に賛同いただける方は会報と一緒に送りしております郵便振込用紙で、ご納入をお願いいたします。

岡山県立津山高等学校同窓会岡山県南支部  
会報「県南クラブ」第21号

2015年8月8日発行

発行人 草野 功 編集人 片山淑雄

発行所 岡山県立津山高等学校同窓会岡山県南支部

〒701-0205

岡山市南区妹尾1120-25 片山淑雄気付

TEL. 090-4801-6483

URL <http://plus.harenet.ne.jp/~izayoi/>



第21号

津山高校

# 県南クラブ



## 田村皮膚科・泌尿器科医院

医学博士 **田村 誠一郎**  
(昭和19年卒)

〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目12番8号  
TEL (086) 222-4868 FAX (086) 222-4860

「もう一度“青春”を始めませんか!!」

## いざよい社交ダンス同好会 会員募集中

練習日時：毎月第2火曜日、第4火曜日  
13:30~16:00

場 所：表町商店街  
「ソシアルダンススタジオ カリヨン」

連絡先：大塚利子 (昭和33年卒) TEL (0863) 51-2348  
福田富男 (昭和40年卒) E-mail: fkdtd@mx1.tiki.ne.jp

## 津山高校県南同窓会・絵画クラブ

洋画家 **福島隆壽**  
(昭和25年卒)

光風会名誉会員・岡山支部代表  
日展会員・審査員・岡山日展会会長  
岡山県展審査員

〒710-0013 倉敷市中帯江833-48  
TEL (086) 425-9187



**小野 温子**  
(昭和28年卒)

表町本店 sunami ● TEL (086) 231-2455

## 放射線の世界へようこそ

—福島第一原発事故も含めて—

**安東 醇 著**  
(昭和29年卒)

通商産業研究社 発行  
定価 本体 1,600円 + 税

## 医療法人(社団) 福島内科医院

サービス付高齢者向け住宅 ケアホーム 静和

理事長 **草野 功**  
(昭和31年卒)

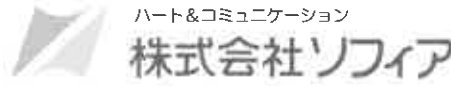
〒700-0027 岡山市北区清心町3番18号  
TEL (086) 255-1281 FAX (086) 255-1388

## カイロプラクティック 行成治療院

院長 **松下行成**

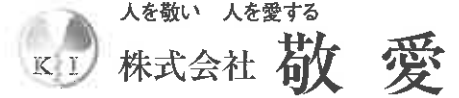
〒711-0933 倉敷市児島通生890-7  
TEL (086) 474-6785

**黒明 東洋治** (昭和33年卒)



代表取締役 **全本親民**  
(昭和35年卒)

〒708-0033 岡山県津山市河原町29番地3  
TEL 0868-25-1000 FAX 0868-23-5800



代表取締役 **華山和彦**  
(昭和35年卒)

〒700-0904 岡山市北区柳町一丁目3番5号 金光ビル2F  
TEL (086) 231-1313 FAX (086) 227-3010  
URL: http://www.keiai21.com E-mail: hanayama@keiai21.com

外科・内科・消化器内科・整形外科・肛門科

## 医療法人 芳貴会 えばらクリニック

院長 **江原 芳男** (昭和36年卒)

〒701-1342 岡山市北区加茂15-3 (自宅) 〒701-1211 岡山市北区一宮887  
TEL (086) 287-3300 TEL (086) 284-0544  
FAX (086) 287-3301 FAX (086) 284-0799

## 白桃栽培 蜂谷弘紀

(昭和36年卒)

〒701-1202 岡山市北区橘津1427  
TEL・FAX (086) 284-2583  
ケイタイ 090-3178-4266  
E-mail hachiya@chive.ocn.ne.jp



代表取締役会長 **大内宏之**  
(昭和37年卒)

本 社 岡山市北区御津金川 ☎(086) 724-0844

花屋まきよう町営業所 ☎(086) 254-2030 西大寺松崎営業所 ☎(086) 943-1121  
築港営業所 ☎(086) 284-2520 セカブ岡山御津S.S. ☎(086) 724-1181  
二軒茶屋営業所 ☎(086) 294-2304 金川 営業所 ☎(086) 724-0069

## 糖尿病

ご不安をおもちの方のご来院を心よりお待ちしております

糖尿病 専門医 **岡田 奏二** (昭和37年卒)

**岡田メディカルクリニック**  
岡山市北区伊福町3-5-4  
TEL 086-255-2345

**藤井 邦昭**  
(昭和38年卒)



代表取締役 **保住 長男** (昭和38年卒)

本 社 / 〒703-8221 岡山市中区長岡468番地1  
TEL (086) 279-7677 FAX (086) 279-7887  
津山出張所 / 〒708-0052 津山市市田町119番地11  
TEL (0868) 22-8505 FAX (0868) 22-8506

◆空気調和設備・販売・設計・施工・管理◆ビル設備総合メンテナンス  
◆赤水、銅、スケールの除去と防錆装置・設計・施工  
◆建設業許可岡山県知事 許可(般19)第15201号  
管工事業・電気工事業・消防施設工事業

## 株式会社 和合

代表取締役 **三谷 敏之**

■和合鍼灸・整骨院 〒701-1145 岡山市北区横井上106-1  
TEL/FAX (086) 294-8080  
■和合整骨院・接骨店 〒701-0205 岡山市南区妹尾3906-3  
シテイライトパタニングセンター2F  
TEL/FAX (086) 282-8989  
■リハビリデイサービス  
和合の郷 〒709-2131 岡山市北区御津鹿瀬536  
TEL/FAX (086) 724-5858  
金川 店 〒709-2133 岡山市北区御津金川339-8  
TEL/FAX (086) 724-0850  
**三谷 達子** (昭和41年卒)

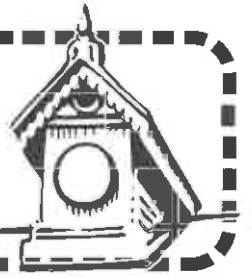
## 十六夜絵画クラブ

**後藤 正子**  
(昭和42年卒)

**神土 純子**  
(昭和42年卒)

第21号

# 津山高校 県南クラブ



## なかやまクリニック

循環器科・内科・外科  
特定健診

中山 頼和  
(昭和42年卒)

〒701-0211 岡山市南区東畦112-38  
TEL (086) 282-4199

## 岡山二人クリニック



OKUYAMA  
COUPLE'S  
CLINIC

林 伸旨  
(昭和42年卒)

〒701-1152 岡山市北区津高285番地  
TEL (086) 256-7717  
FAX (086) 256-7667

土佐 直樹  
(昭和43年卒)

地方独立行政法人  
岡山市立総合医療センター理事長  
岡山市立市民病院院長

松本 健五  
(昭和45年卒)

元気を創る

## 岡山県経営コンサルタント事業協同組合

代表理事 安東 官 (昭和46年卒)

〒700-8556 岡山市北区厚生町3-1-15  
岡山商工会議所816号室  
TEL (086) 225-0770

水と取り組む・実績と信用  
上下水道用資材総合取扱店・上下水道設計施工



## 株式会社 佐藤管材工業

代表取締役 佐藤 三平 (昭和46年卒)

〒701-0165 岡山市北区大内田830-2  
TEL (086) 292-5311(代) FAX (086) 292-5188



## システムフロンティア

代表取締役 永禮 一平  
(昭和46年卒)

〒700-0942 岡山市南区豊成2丁目7番16号  
TEL (086) 264-0326 FAX (086) 264-0326  
E-mail : nagare@s-frontier.co.jp  
URL : http://www.s-frontier.co.jp/

## 光成法律事務所

弁護士 光成 卓明  
(昭和48年卒)

〒700-0816 岡山市北区富田町1-3-15 グランデール2階  
TEL (086) 224-2809 FAX (086) 224-2819



## 株式会社 両備システムソリューションズ

代表取締役社長 松田 久

社会全体でIT化が急速に進展する今、ビジネスにおいてITの有効活用は将来を左右する重要課題です。私たちは、お客様のビジネスにおけるニーズを的確にとらえ、最適化したITサービスをご提供し、様々なご要望に柔軟かつ迅速にお応えします。

本社 〒702-8006 岡山市中区藤崎564番の5  
TEL 086-200-0700 FAX 086-200-0712  
URL http://www.ryobi-sol.co.jp/

本店 (南区豊成) 東京支社 大阪支社

## 公益財団法人林精神医学研究所 林道倫精神科神経科病院

岡山ひだまりの里病院・けやき通りメンタルクリニック

院長 林 英樹 (昭和52年卒)

〒703-8520 岡山市中区浜472番地  
TEL (086) 272-8811  
E-mail hama472@po.harenet.ne.jp

## 山陽技研株式会社

代表取締役社長 井上 沙緒 (昭和53年卒)

空調調和、給排水衛生設備工事 設計施工  
設備設計一級建築士事務所

本社 〒700-0941 岡山市北区青江4丁目8番1号  
TEL 086-231-0248 FAX 086-224-4765  
http://www.sanyo-giken.co.jp  
倉敷営業所/倉敷市北畠2丁目17番27号

## 株式会社 オノ

児童発達支援事業・放課後等デイサービス  
ぐるぐるめろん島・ふる一つ村・もりもりめろん広場・おれんじ村  
日中一時支援 まーぶるの森  
特定相談支援 障害児相談支援  
保育所等訪問支援

医療法人 大野はぐくみクリニック (旧 大野小児科医院)

(株)オノ 代表取締役 / (医) 大野はぐくみクリニック 理事

大野 順子 (昭和61年卒・旧姓 只友)

〒700-0026 岡山市北区幸違町1-2-11  
TEL (086) 254-7777  
melonjima.net o-hagakumi.net

## 税理士法人 石井会計

代表社員 税理士

齊藤 司幸 (昭和61年卒)

〒700-0945 岡山市南区新保1107-2  
TEL (086) 201-1211 FAX (086) 201-1215  
URL : http://www.ishii-cpa.com  
E-mail : ishiicpa@mx4.et.tiki.ne.jp

## ふるさとの情報をその日のうちにお届けします

県北の皆様とともに歩んで105年。

遠くに居ても当日の津山朝日新聞が読めるようになりました。

一面の立ち読みは無料、一部100円からお買い求め頂けます。

詳細は 新聞オンライン.COM

津山朝日オンライン

検索



津山朝日新聞

今号の発行に当たりましては、米戸金男様 (昭和29年卒)、筆保博文様 (昭和34年卒)、鷹取洋二様 (昭和39年卒)、小森章二郎様 (昭和42年卒)、片山淑雄様 (昭和45年卒) からご芳志を賜りました。ありがとうございました。

## 「広告協力者」を募っています

「広告への協力はさせていただくが、名刺広告までは…」と言われる方を対象に、お名前だけを紹介させていただく「協力者紹介」という制度を設けています。ご芳志は一口5,000円以上となっております。来年の第22号でご協力が可能な方は支部事務局へご連絡くださるようお願いいたします。